

英語を楽しく

☆だれでも言葉の習得は、単語から -2

B ものの名前を絵本からも学ぶ






かわいい動物の美しい絵本は、物の名前や色の名前を教えるのに最適でしょう。

例 「horse」 の言葉を教える

英語の horse を horsey(ホーシイ)のように baby に教えます。

このような言い方には、かわいらしい・大好きな、と言う意味が込められ親しみを感じさせます。

他に

- ・ kitten (子猫) は kitty (かわいい猫ちゃん) 
- ・ dog(犬) は doggy (かわいいワンちゃん) 
- ・ Mom(母) は Mommy (大好きなお母ちゃん) 
- ・ Dad(父) は Daddy (大好きなお父ちゃん) 
- ・ Sam (人名) は Sammy (大好きなサムちゃん)  です。

日本語でも「馬」と言うよりも「おうまちゃん」と言った発音の方が、幼い子にはやさしく親しみやすく聞こえますね。

C 幼児は、言った言葉を修正されながら、言葉を覚える

I like milk. は正しい文なので、

「私は犬が好き。」を

“I like dog.”

というと、

“I like a dog.”

と言う習慣を身につけさせられる。なぜ「a dog」なのかわからないけれど、

a cat・ a doll・ a birdなども同じ。「a + 名詞」で教えられる。

また、下の文になっても同じことです。間違いを直されながら。正しい言葉遣いになるのですね。

I like two dog. I like a two dog.

I like a two dogs. I like two dogs.

特に親がいつも子どもの言葉を聞き取る気持ちを持ち、子どもの言葉の間違いに気づき、それを訂正することで、正しい言葉を覚えていのですね。